

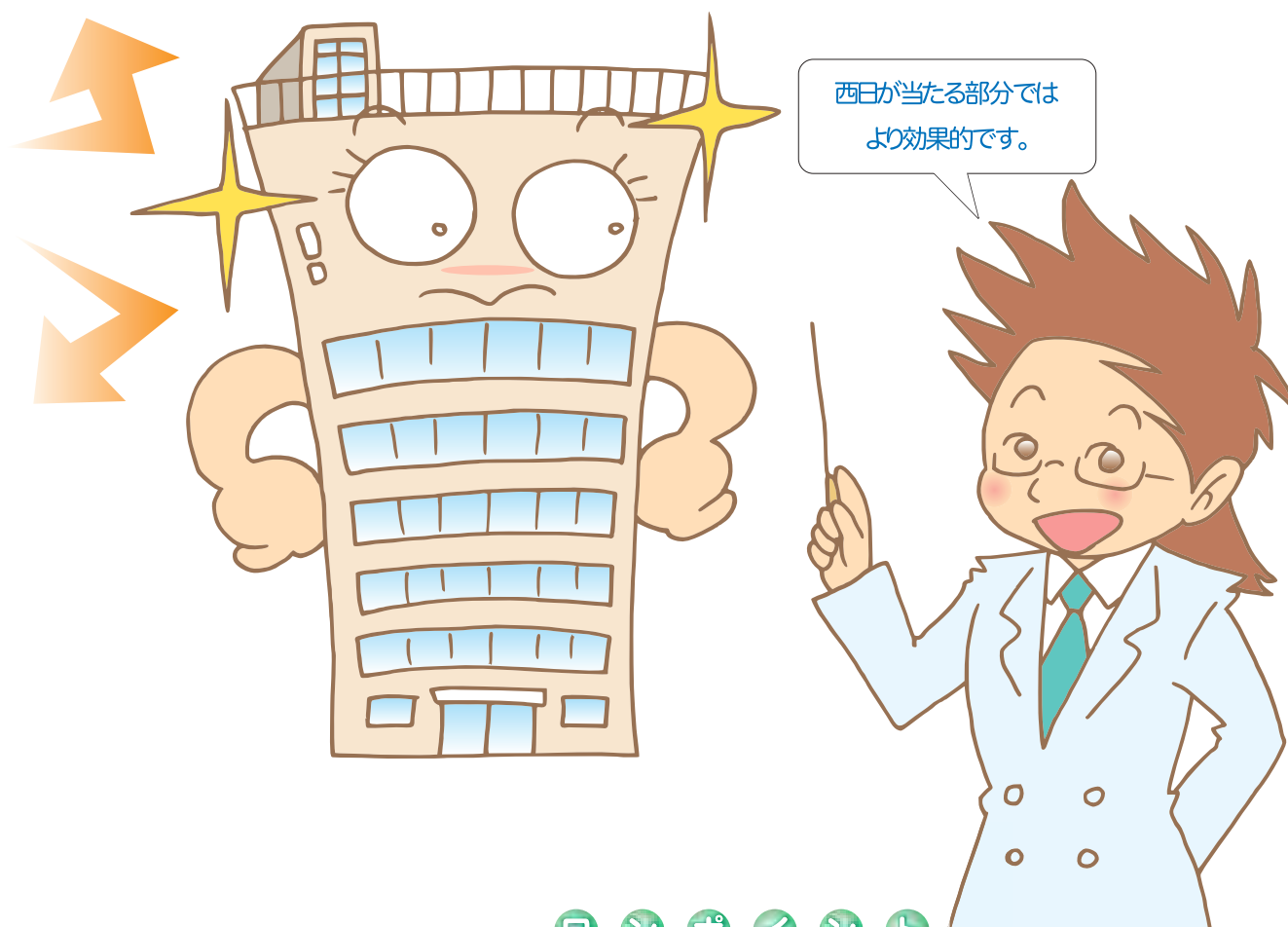
外壁塗装による省エネ

建物の外壁面に遮熱性塗料を使用すると、室内の温度上昇を抑え、空調(冷房)費用を削減できます。遮熱性塗料には、耐久性の高い材質のもの、付加機能として壁が汚れにくいものや防音・消音機能を持つものもあります。外断熱改修やサッシの取り替えより比較的安価に省エネ改修ができます。

ここに注目

遮熱性塗料のメカニズム

- 太陽光高反射率塗料は塗料の中に含まれる特殊顔料の作用で、太陽光のうち、近赤外線領域の光を高いレベルで反射させます。
- 熱遮蔽塗料は、中塗りの塗膜中に小さな中空ビーズ(セラミックバルーン)を混入させて熱伝導を抑え、上塗り塗膜に高反射率塗料を用いて温度上昇を防ぎます。
- 遮熱性塗料で全面的に塗り替えしない場合でも、白や淡彩色を採用することで遮熱効果・省エネ効果が現れます。



ワ シン ポ イ シ ャ ト

外壁塗装は通常、屋上防水工事とともに大規模修繕工事の一環として行われます。普通決議によるのが一般的です。